

令和2年度 周南地域地場産業振興センター事業報告書

令和2年度の取り組みについて

令和2年度事業についても、厳しい経営環境の中、地場企業が周南地域で元気に事業を継続し、企業が自らの経営方針に基づき成長するため、長年築き上げた知識や経験、ネットワークを生かして、地場企業支援の総合窓口として、地場企業の支援ニーズに柔軟かつ的確に対応し、「ものづくり」、「人づくり」、「ネットワークづくり」を総合的に支援してきた。また、国の「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金（ものづくり補助金）」に代表される支援制度の活用についての相談も多くあり、こうした支援制度を有効に活用するとともに、山口県産業技術センター、やまぐち産業振興財団など関係機関とも連携して支援を行った。

将来の環境変化に対応すべく、国や県の支援策なども活用しながら、多くの地場企業が新製品、新技術の開発や設備投資に取り組みましたが、そうした動きを継続的にするため、今後もしっかりとフォローしていく。

令和2年度実施事業構成

公益目的事業	ものづくり支援事業	周南サポート事業 試作・研究枠 事業化・商品化枠 販路開拓・販売促進枠 産学連携事業 自主事業 測定機器活用事業 技術相談・助言等事業
	人づくり支援事業	技術図書・教育ビデオ等貸出事業
	ネットワークづくり支援事業	情報収集・調査研究事業～企業訪問・セミナー等への参加 情報発信事業 情報誌等の発行 販路開拓・販売促進支援
	受託事業	(地独)山口県産業技術センター県東部サテライト窓口運營業務
	施設貸与事業	地域産業の振興及び人材育成事業等への貸与
収益事業	施設貸与事業	営業や商業宣伝を目的とする事業への貸与
管理運営事業	共通管理運営事業	法人の事業を管理する経常的な事業

I ものづくり支援

1 周南サポート事業 新商品・新技術研究開発事業

周南地域内の優れた技術に加え山口県内の地域資源を活用したビジネスアイデア、商品開発、販路開拓などを事業者と共に考え、事業化に向けての取り組みの支援を行う。

また地域内外に発信する周南ものづくりブランドを創出し、周南地域のイメージアップや受注増加による産業の活性化を目指す。

- ・試作・研究枠
- ・事業化・商品化枠
- ・販路拡大、販売促進枠
- ・産学連携事業
- ・自主事業

テーマ名と事業者名

3 技術相談・助言等事業

(1) 企業からの相談（経営、製造、販売等に関する事）について対応した。

(2) 補助金等支援制度活用支援

国、県、市では、コロナ禍対策、経済対策として多様な補助金が創設されており、その申請、実施等について、企業からの相談に対応した。それらに合わせ、経営革新計画、経営力向上計画等の作成の支援も行っている。

II 人づくり支援事業

1 技術図書・教育ビデオ等貸出事業

社員教育用の教材として、DVD、ビデオ、書籍類、CAI教材等の導入・貸出を継続的に行った。

III ネットワークづくり支援事業

新しい分野や新技術・新商品の開発に取り組む場合、ニーズを含む事前調査や、ニーズを具現化するために必要な技術シーズの情報収集が不可欠であるが、地場企業の限られたネットワークには限界があるためにセンターが共に情報を収集・提供しながら、企業間、産・学・公間のネットワークづくりを図っていく。また積極的な情報発信、PRにより販路開拓を図っていく。

1 情報収集・調査研究事業

企業・機関の訪問、各種展示会、商談会等への参加による技術情報、市場動向、業界動向等の情報収集及び提供

2 情報発信事業 情報誌等の発行

周南ハイテクレポート66号の送付

3 販路開拓・販売促進事業

ゆめタウン徳山_地域産品フェア、Foodstyle2020（福岡）へ参加した。

おいでませ山口館内にて、周南地域（周南・下松・光・田布施）フェアを開催した。

IV 山口県産業技術センター 県東部地域サテライト窓口運營業務

「山口県産業技術センター県東部地域サテライト窓口」を設置し、山口県産業技術センターと当センターが連携して県東部地域のものづくり企業からの相談等に対応した。

V 中小企業の海外展開に係る業務協力

多様化する中小企業の海外展開ニーズに的確に應えるため、貿易投資関係機関連絡会議を行い、情報の収集・提供を行った。

VI 施設貸与事業

地域産業の振興、人材育成を目的とする施設貸与事業及び営業、商業宣伝を目的とする施設貸与事業をあわせて実施した。